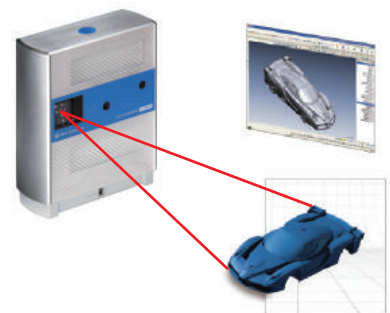


いまこそ、3Dスキャニングを始めよう。

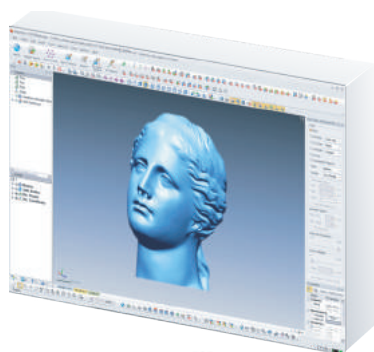


現物の形状をコンピュータにデジタルデータとして取得できる3Dスキャナ

この最新技術に興味はあるものの、高額な投資に足踏みしている方も多いのではないのでしょうか。NEXTENGINEはそのような方々の期待に応える3Dスキャナのスターターキットです。従来の1/10以下の価格で、ターンテーブルを含む3Dスキャニングに必要なすべてが手に入ります。安価であってもその性能に妥協はありません。独自のマルチレーザー方式により、色情報の取得も可能であり、3Dスキャナとして十分なスペックを持っています。



NextEngine は世界で最も利用されている3Dスキャナです



598,000円

NextEngine Ultra HD

デスクトップ3Dスキャンの実現

机の上でいつでも手軽に3Dスキャンを行うことができます。NextEngine独自のマルチレーザー方式と回転テーブルの組み合わせによりあらゆる形状のスキャンを可能にしました。スキャンと同時に表面の色情報も取り込みます。

MultiDrive 180,000円

様々な角度で自動スキャン

回転テーブルを傾けることで内側の回転スキャンを可能にしました。回転からチルト角の設定まで自動制御します。位置合わせも含めたワンクリック自動スキャンが実現します。



RapidWorks 400,000円

スキャンデータから完全なCADモデル
点群データからフィーチャーベースCADモデルを作成することができるリバースエンジニアリング専用ソフトウェアです。作成したデータは様々なCADソフトウェアへの出力が可能になります。



QA-Scan 300,000円

スキャンデータから検査成績表を作成
点群データとCADモデルから検査結果を得ることができる検査専用のソフトウェアです。CADで寸法入力する手軽さで公差評価を行うことが可能になります。

(表示金額は税別価格です)

システム			
測定方法	NextEngine独自のMultiStripe Laser Triangulation(複数のラインレーザーによるスキャン)方式		
レーザー	4つのデュアルレーザー / Class1M		
センサ	2つの500万画素CMOSイメージセンサ		
AutoDrive(付属)	高精度な回転テーブルにより複数ショットの360度スキャンを実現します。推奨荷重3Kg以下、耐荷重9kg。		
MultiDrive(オプション)	AutoDriveにチルト角を加えた2軸制御により完全自動スキャンを実現します。推奨荷重1Kg以下。		
ソフトウェア			
ScanStudio(付属)	スキャン、編集、位置合わせ、合成		
出力フォーマット	STL、PLY、XYZ、VRML、OBJ		
RapidWorks(オプション)	最先端のリバースエンジニアリングツールGeomagic Design XをNextEngine データ専用オプションとして提供します。		
QA-Scan(オプション)	品質検査に理想的なツールGeomagic VerifyをNextEngineデータ専用オプションとして提供します。		
性能	Macroモード	Wideモード	Extendedモード
焦点距離	9.5 inch (241.3 mm)	25 inch (635 mm)	25 inch (635 mm)
スキャン範囲(距離)	7.5 - 11.5 inch (190.5 - 292.1 mm)	22 - 28 inch (558.8 - 711.2 mm)	22 - 40 inch (558.8 - 1016 mm)
スキャンエリア	3.8 x 5.1 inch (96.5 x 129.5 mm)	10.1 x 13.5 inch (256.5 x 342.9 mm)	17 x 23 inch (431.8 x 584.2 mm)
精度	±100 micron (0.1 mm)	±300 micron (0.3 mm)	±300 micron (0.3 mm)以上
その他			
システム要件	2.5 GHz QuadCore CPU, 16 GB RAM, Fast GPU RAM, Windows 7 / 8 (64 bit)		
インターフェース	USB2.0/ハイスピードインターフェース (USBケーブル同梱)		
電源 / サイズ / 重量	100 - 240 VAC (100 - 240 W) 電源ケーブル同梱 / 224(W) x 277(H) x 92(D) mm / 約3kg		